

訂正

11月18日に提供した資料について、
次のとおり訂正します。

香川県次期総合計画「新・せとうち田園都市創造計画（仮称）」素案について 提出されたご意見とそれに対する県の考え方

問い合わせ先

政策課 政策企画グループ

〒760-8570 高松市番町四丁目1番10号

電話:087-832-3126/FAX:087-806-0234

E-mail:seisaku@pref.kagawa.lg.jp

平成27年9月8日から平成27年10月7日までの1カ月間、香川県次期総合計画「新・せとうち田園都市創造計画（仮称）」素案について実施したパブリック・コメント（意見公募）では、12人から26件のご意見が寄せられました。ご意見をいただきありがとうございました。

これらのご意見について、県の考え方とあわせて以下に示します。

〈ご意見の提出者数〉

個人 12件

〈提出されたご意見の数〉

26件

ご意見（要約）	ご意見に対する県の考え方
① 有機農産物の生産に力を入れていただきたい。有機野菜を求めている人たちが増えてきているが、あまり手に入らず困っている。有機農業推進計画はあるか。	有機農業については、国の制度等も活用しながら支援を行っているところであり、消費者ニーズに即した魅力ある農産物づくりや環境に配慮した農業を推進するため、有機農業に取り組む農業者を支援していくよう、今年度策定する、新たな「香川県農業・農村基本計画」に位置づけてまいります。 また、有機農業推進計画は、平成21年度に策定しておりますが、今年度中に改訂を予定しており、その中でより具体的な施策を検討していくこととしています。 なお、有機野菜の入手先については、県内の農業者等が組織するNPO法人があり、ご希望があれば紹介できますので、農業経営課環境・植物防疫グループにご相談ください。

ご意見（要約）	ご意見に対する県の考え方
<p>② 公共交通機関に関して、LRT導入を 考えてほしい。</p>	<p>計画では、重点施策13「安心につながる社会資本を整える」や施策19「交通ネットワークの整備」において、県全体で利便性と結節性に優れた地域公共交通ネットワークの構築に努めることとしています。その際、基幹的な交通は県を中心に、LRTのような地域に密着した交通はまちづくりの観点から市町を中心に、役割分担に沿って、連携しながら取り組んでいきたいと考えております。</p>
<p>③ <u>超高速ブロードバンド世帯カバー率は、統計上は100%になっているようだが、ストレスなくインターネットにアクセスできる家庭用光ファイバーケーブルの回線は全県に行き渡っていない。善通寺市の一部・三木町の山間部及び島しょ部には敷設されておらず、平等にICTが使えない状況である。次期計画では完全100%を目指して指標を作るべきだ。特に島しょ部ではICTの活性化により、定住・移住促進、地域格差の解消などの利点がある。</u></p>	<p><u>県内の山間部や島しょ部の一部地域においては、家庭用光ファイバーケーブルの回線は敷設されておりませんが、民間事業者による超高速無線サービスが提供されており、これも含め、超高速ブロードバンド世帯カバー率は100%となっております。</u> <u>これらの地域においては、海底光ファイバーケーブル等の敷設に相当な費用を要することから、家庭用光ファイバーケーブルの回線を整備することは困難な状況であり、今後は、民間事業者による超高速無線サービスの利活用等を図ってまいります。</u></p>
<p>④ <u>旅行者や出張で来県される方には非常に恩恵を受ける無料Wi-Fiだが、単にアクセスポイントの設置台数を増やすだけでなく、トラブルなくいつでも使えるように運用・メンテナンスを定期的に行うことを記載してほしい。現「かがわWi-Fi」設置主体が玉石混淆でまともな運用・メンテナンスが出来ておらず使えないアクセスポイントも多々あります。「仏作って魂入れず」とならないように。</u></p>	<p><u>「かがわWi-Fi」のスポット拡大推進は、官民協働で取り組んでおり、アクセスポイントの維持管理は、情報通信事業者の運用・メンテナンスの下、各設置者が行っています。</u> <u>Wi-Fiによるインターネット接続サービスは、アクセスポイントの周辺環境の影響を受けて通信速度の低下などが生じる場合もありますが、できる限り支障なく利用していただけるよう、各設置者に対して利用状態の定期的な確認を依頼できないか検討したいと思っております。</u></p>

ご意見（要約）	ご意見に対する県の考え方
<p>⑤ <u>瀬戸大橋以降、島しょ部に橋は架かっていない。本島と距離が短かくメリットの大きい島から架橋してください。広島県の「安芸灘とびしま海道」には負けられない。</u></p>	<p><u>本県では 24 の有人島が瀬戸内海に点在していますが、海上への架橋については、利害関係者等の調整が多岐にわたることや技術的な問題、多大な事業費と得られる効果等、検討すべき課題が多く、現時点で計画に記述することは難しいと考えます。</u></p> <p><u>なお、住民の生活交通手段としては、離島航路が重要な役割を果たしており、今後も引き続き、生活に不可欠な航路の維持・確保を図ってまいります。</u></p>
<p>⑥ <u>「情報ネットワークの活用」の中に、オープンソース・セキュリティ人材育成・サテライトオフィス・IoT の取組が記載されていない。</u></p>	<p><u>ご意見いただいたオープンソース等の取組みについては、施策 20「情報ネットワークの活用」を推進する中で検討を進め、具体的に活用できるものについては、適時適切に取り入れていきたいと考えます。</u></p>